

健やかで美しく 豊かな南越前町を願って

地球温暖化のような世界的な問題から身近なごみ問題にいたるまで、環境問題は、私たちの日常生活から社会全体の活動のあり方にまで深くかかわっています。



こうした動きに住民の力で自分達の暮らす町の環境を守るうと、南条地区区長会が中心となり、「重油処理工場建設計画の中止を求める署名運動」が昨年十二月南条地区で行われました。一月三十一日、集まった四千三百八十四人の署名が、増澤町長と寺下町議会議長に陳情書として届けられました。

私たちの暮らす南越前町は澄んだ空気と緑を持ち、山、海、里の豊かな自然に恵まれた、歴史と文化に育まれた町です。この町で今、重油処理工場建設計画が持ち上がっています。この施設は、重油等のタンクを設置して新たな燃料を作り出すという施設といわれ、建設予定地とされる場所は、JRや国道365号沿いという町の中心部であることや、町民の憩いの場レインパーク南条の近くであること、また周辺には住宅も多く立ち並ぶことから、周辺地域への自然環境を汚すのではないかと懸念されています。

町では、このことを受け、二月七日、南条地区区長会とともに、増澤町長や寺下町議会議長、丸岡環境問題特別委員長らが南越消防組合本部と福井県不正軽油製造未然防止対策地域会議の事務局である南越県税事務所を訪れ、署名を綴った陳情書を手渡し、暮らしの安全や環境を損なう恐れのある企業が町内に進出する場合に厳しい審査や、情報の収集を要請すると共に、住民が断固反対していく実情を伝えました。

今後、区長会では看板の設置をするなどの活動を行うなど、町民一丸となって生活の安全や環境を損なう恐れのある企業の進出に反対する機運を高めていきます。

環境保全是住民パワーで

環境問題は、私たち一人一人に課せられた身近な問題です。私たちが自分の町の環境保全について、関心と理解を深めるとともに、環境問題を解決していくためには、毎日の暮らしの中で環境に配慮した行動を心がけ、周囲の状況に目を配ることも大切です。

また、町でも、昨年十月に南越前町環境基本条例を制定。環境の保全についての基本理念と基本方針を定め、町、町民、事業者等の責務を明らかにした上で自然環境の保全や公害の防止に努めていきます。



議会 臨時会

大雪による除雪費用を追加
今庄小学校給食棟建設を
今年度から着手

平成十八年二月臨時会が、二月十五日開かれました。南越前町一般会計補正予算など五議案の専決処分と、南越前町一般会計補正予算の計六議案の審議が行われ原案のとおり可決されました。

専決処分

●一般会計補正予算
一億七千六百二十六万八千円を追加し、百二十三億五千七百四十万円となりました。

●国民健康保険今庄診療所
特別会計補正予算
百九十八万五千円を追加し、三億三千八百五十七万八千円となりました。

●簡易水道
特別会計補正予算
百三十万円を追加し六億八千六百一十七万七千円となりました。

●農業集落排水
特別会計補正予算
百五十万円を追加し四億六千六百五十七万八千円となりました。

●老人保健施設
特別会計補正予算
六十万四千円を追加し一億七千六百一十五万五千円となりました。

●一般会計補正予算
一億七千八百四十五万四千円を追加し、百一十四億八千四百九十九万四千円となりました。

これは今庄小学校給食棟建設費で、平成十八年度に着手予定であった工事が、国の補助の關係で今年度からの実施となったための追加です。